

## フロリダ州公式訪問とオレンジパートナーシップ協定

平成23年12月  
和歌山県企画部企画政策局文化国際課

仁坂吉伸和歌山県知事は平成23年11月14日～16日の日程で、1995年以来友好姉妹県州提携関係にある米国フロリダ州を公式訪問しました。以下、その概要をご紹介します。

### 1. オレンジパートナーシップ協定に署名

1995年10月4日、和歌山県とフロリダ州は、オレンジ(みかん)、マリニリゾート・ビーチ、テーマパークという類似点から姉妹県州提携を締結し、文化交流を行ってきましたが、今後は双方の特性を生かし、未来志向で野心的な経済交流を実施すべく、観光分野における協力、県産品等の貿易関係における協力、県内企業間の相互投資促進にかかる協力、数学・科学技術分野における教育交流の促進を柱とする協定に署名しました(和歌山県・フロリダ州ともにみかん・オレンジの一大生産地ということでオレンジパートナーシップ協定と名付けました)。



<オレンジパートナーシップ協定署名>

全米第4位のGDPを誇るフロリダ州と未来志向で野心的な経済交流を展開していくことに合意できたことは、新たなビジネスチャンスの拡大、本県経済の活性化につながるものと期待しております。今後は、本協定に従い、各協力分野における種々の取り組みを具体的に実施し、双方の交流を更に深化させていきたいと考えています。

### 2. 第8回日・フロリダサミット

仁坂和歌山県知事のフロリダ州公式訪問にあわせて、フロリダ州と日本とのビジネス、文化、教育交流についての意見交換を目的とした第8回日・フロリダサミットが、米国南東部8州の政府・経済関係相互交流組織である南東部会フロリダ支部主催で開催され、和歌山県とフロリダ州との連携を各方面に印象づけるまと



<基調講演でのトッププロモーション>

ない機会となりました。

サミットでは、仁坂知事が基調講演を行い、和歌山県が誇る自然豊かな観光資源並びに「食」についてのPRと和歌山に息づく日本の「寛容」という精神文化の世界平和の上での重要性についての説明を行いました。サミットの様子は現地メディアによって取り上げられ、仁坂知事は取材陣からのインタビューにおいて、先述のオレンジパートナーシップ協定による両県州の交流促進と多くの方々の和歌山県への訪問を呼びかけました。

### 3. マグロ解体ショーの実施

日・フロリダサミットに引き続き、南東部会フロリダ支部の主催によりレセプションが開催されました。レセプションでは、近畿大学の養殖マグロを用いてマグロの解体ショーを実施し、醤油発祥の地である和歌山県をPRすべく湯浅醤油とともに来場者にふるまったほか、梅酒の試飲会等を行い、日本食産業が急速に発展しているフロリダ州において、和歌山の「食」を強くPRすることができ、「和歌山ブランド」を広くフロリダ州政財界関係者に印象付けることができました。



<マグロ解体ショー>

### 4. 最後に

世界経済は未だに好転の兆しをみせず、厳しい経済情勢に直面していますが、今回のフロリダ州訪問を通して、経済活性化を念頭においたオレンジパートナーシップ協定に署名することができたことで、姉妹県州関係を更に強化することができたと考えています。

また日・フロリダサミットでのトッププロモーションを通して、日本の伝統的精神文化である「寛容の精神」や世界遺産である高野山・熊野の持つ魅力を十分理解してもらえて非常に有意義であったのではないかと思います。食品については、健康志向にともなう和食ブームから日本食レストランが急増しているフロリダ州を醤油と梅酒の県内事業者とともに訪問しPRを実施できたことは、大変有意義であり、今後の新たな海外展開を期待しています。

(了)